

(様式 1-3)

栄村復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 27 年 6 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	23	事業名	被災地域農業復興総合支援事業	事業番号	C-4-9
交付団体		長野県	事業実施主体	栄村(間接)	
総交付対象事業費		78,300 千円	全体事業費	78,300 千円	
事業概要					
<p>平成 23 年 3 月 12 日の長野県北部地震により、栄村の 5 戸の畜産農家(肉用牛肥育 3 戸、酪農 1 戸、養豚 1 戸)は、畜舎倒壊等による甚大な被害を受けた。被災後、復興に向けて村、JA、被災農家等による協議を進めてきたが、畜産経営を再開するには多額な施設復旧費及び運転資金の確保、新たな担い手の確保等、課題が山積していた。唯一、肥育農家 1 戸だけが共同組織的な法人として経営を再開することができたが、肉用牛の飼養頭数は被災前の 5 割しか復興できていない。</p> <p>このため、村では、被災前に本村農業生産額の 18%を占めていた畜産の復興を図るため、課題となっている素牛の導入や畜舎の整備、「北信州美雪和牛」のブランドの維持等を村、JA、農家で役割分担をすることにより被災前の 7 割まで畜産を復興させるとともに、農業に欠かせない土づくり・有機物の地域内循環のため、完熟堆肥を生産する「菅沢堆肥センター」への堆肥供給量を増やすことを目的に、肥育牛経営に必要な牛舎等施設及び機械等を整備するものである。</p> <p>事業内容：共同牛舎施設整備 2 棟・付帯施設整備(飼料庫)</p> <p>栄村震災復興計画(平成 24 年 10 月 16 日決定) 該当箇所：P43 方針 2 「農業を軸に資源を活かした新たな産業振興」 概要：「自慢して安心して食べてもらえるもの」を基本とする生産・加工・販売の構築 新たな産業・事業の創出</p>					
当面の事業概要					
【平成 27 年度】 事業内容：共同牛舎施設建設(A=472.84 m <sup>2</sup> ×2)・飼料庫建設(A=132.49 m <sup>2</sup> ) 事業費：78,300 千円					
東日本大震災の被害との関係					
<ul style="list-style-type: none"><li>・畜舎 10 棟中 6 棟が全壊、4 棟が半壊等、畜産関係総被害額 272,789 千円</li><li>・震災によって牛肉は放射能汚染牛肉発生による風評被害等による需要の落込みがあったが、H25 年頃から需要が回復してきた。</li><li>・震災から 3 年半が経過し、牛肉の販売環境も好転し、村民の畜産振興に対する協議が進んできたことから村が目指す有畜農業の機が熟してきた。</li></ul>					
関連する災害復旧事業の概要					
<ul style="list-style-type: none"><li>・東日本大震災農業生産対策交付金事業 菅沢堆肥センター復旧工事</li><li>・東日本大震災農業生産対策交付金事業 農事組合法人美雪ファーム樋口 畜舎(4 棟)・付帯施設棟建設及び既存畜舎改修工事</li></ul>					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	